

学校だより

プラタナス



令和3年6月28日(月)

市川市立市川小学校

No.11

校長 蜂須賀 久幸

<https://ichikawa-school.ed.jp/ichikawa-sho>



失敗なんて気にしない、レッツ・ポジティブ！

粘着付箋紙『ポスト・イット』発明のスペンサー・シルバー氏が亡くなったという報道を、先月中旬頃に知りました。この『ポスト・イット』は、失敗から生まれた大ヒット商品であるといえます。どうなのでしょう。

実は、アメリカの3M社で働いていたスペンサー氏が「絶対に剥がれない強力な接着剤」を作ろうとしていたのに、開発過程でなぜか真逆の剥がれやすい接着剤を作ってしまったという失敗から始まったのです。「きっと何かに使えるのではないか」と聖歌隊の一員だった同僚に相談。讃美歌に挟んであったしおりが落ちやすいことから、よくつくけど剥がしやすい付箋紙にたどり着いたといえます。試行錯誤を重ねて完成したポスト・イットは瞬く間に大ヒット商品になったそうです。

なぜか無性に食べたくなるのがラーメン。そして、飲みたくなるのがコーラ。その代表格の『コカ・コーラ』、実は薬として売り出す予定だったものであることを生まれたと知りました。発明当時のアメリカは、禁酒法が制定されており、麻薬中毒者が続出していた時代です。お酒の代わりになり薬にもなる飲み物を開発する必要があったようです。科学者のジョン氏は、当時はやっていたコカ（現在は麻薬に指定されているが、当時は嗜好品）の飲み物から新しい飲み物を作ろうと考えていました。水を加えるつもりが炭酸水を間違えて入れてしまいました。ただ、これが滅法おいしかったのだそうです。ジョン氏は、アルコールの代替飲料かつ麻薬中毒者の薬開発という目的から逸れて、安価で売り出したら大好評。これが嗜好品『コカ・コーラ』の誕生です。



懐かしい瓶のコーラ

このほかにも、大ヒットした物の中には、元は失敗作だったといったものが少なくありません。要は、失敗をただの失敗のまま終わらせない強い意志や柔軟な発想、ポジティブな思考が大事ということで、大人にも子供にも当てはまります。失敗することがよいことではありませんが、それは行動（挑戦）した証拠。子供たちにはこの先、多くの失敗や挫折が立ちふさがるでしょう。行動を起こすことを恐れないためにも、今のうちから失敗の大切さや価値も教えていきたいと考えます。

川崎フロンターレで18年間活躍して、今年1月に40歳で引退したサッカー選手、中村憲剛氏が忘れられない恩師の一言について語っています。高校入学時は、ボールを扱う技術には自信はあるものの身長154cm。敵がそばにいと潰されてしまうことが多かったそうです。入学してすぐに、どうすればよいか顧問かつ担任に尋ねると、「自分で考えろ」という回答。この時から、うまくいかないことを周りのせいにしてきたこれまでの自分を反省し、「小さくて身体能力が低いからこそ、どうやってプレーするか」という考え方に変わったといえます。「どうすれば自分の個性を発揮できるか考えてプレーしてきたからこそ、40歳まで続けられた。自分がネガティブに思っているものを、ネガティブにとらえるかポジティブにとらえるかで人生は変わる」と締めくくっています。

元日本代表監督の伊ビチャ・オシム氏も『考えて走るサッカー』を提唱しました。人の言いなりではなく、思考を止めないでよりよいと思う選択・行動をめざす子供たちを育成したいと考えます。

第5学年宿泊学習に関する考え方

昨年度、新型コロナウイルスの影響で「ホワイトスクール」や「修学旅行」を断念せざるを得ませんでした。教育活動の一環として実施する宿泊学習は、教育効果の高い活動かつ児童にとってかけがえない思い出となる行事です。そこで、今年度実施の可能性を最大限に探るため、5年生が例年、冬に実施してきたホワイトスクールを昨年度中に見直しました。当該学年保護者の皆様以外にも広くご理解いただきたく簡単に説明いたします。

なお、先週25日に保護者説明会を行いました。まん延防止等重点措置が延長された現段階での実施の可否については下の「5」のとおりです。児童の安全を最優先にして、業者や関係機関と連携をとりながら準備を進めていきます。なお、延期等の判断基準は市内公立小中学校で共有しています。

10月下旬の修学旅行も状況に応じて判断いたします。

1 変更内容 **従来**：ホワイトスクール（2泊） ⇒ **R3**：林間学校（1泊）

2 時 期 **従来**：1月中旬 ⇒ **R3**：7月15～16日

3 主な変更理由

- ① 冬場は、新型コロナ感染拡大が夏場より心配され、インフルエンザも懸念されること。
- ② 就寝を含めた部屋での生活、マスクを外す風呂、食事などの共同生活が特に心配されるが、厳寒の中でエアコン以外による十分な換気ができるか不安が残ること。
- ③ 感染が確認された場合、集団とともに移動できずお迎えを必要とすること。その際、遠方かつ積雪等ですぐに対応できないことが予想されること。
- ④ 2泊の場合、丸一日共に過ごす中日が不安であること。また、これまで宿泊経験がないため、出かけた翌日に帰宅できる1泊のほうが親子ともに安心であること。

4 判断基準（市川市共通）

- ① 企画料とは別にキャンセル料等が発生しない21日前の段階で、実施日に市川市、もしくは旅行先が「まん延防止等重点措置」の適用地域となっている、または適用地域となる見通しがある場合は延期する。
- ② 同じく21日前の段階で、実施日に千葉県、もしくは旅行先の都道府県に「緊急事態宣言」が発出されている、または発出される見通しがある場合は延期する。
- ③ 上記①、②の基準に依らない場合であっても、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、延期や旅行先の変更等を柔軟に検討する。

5 実施（延期・中止）の可否

- a) 市川市のまん延防止等重点措置が7/11で解除となった場合 ■ **《実施する》**
- b) 市川市のまん延防止等重点措置が7/12以降も延長となった場合 ■ **《実施する》**
※ 再々延長が決まった時点で実施延期を探ることは極めて困難であるため
- c) 千葉県や旅行先に緊急事態宣言が7/15を含む期間に発出された場合 ■ **《実施しない》**
- d) その他、新型コロナの感染拡大状況によって ■ **《実施しない場合がある》**

学校評価（保護者アンケート）ご協力へのお願い

例年6月末と12月の年2回実施している学校評価を行います。昨年度前期は紙媒体で行い、後期はアンケート機能付きメールあるいは紙媒体いずれでも回答ができるように変更をしました。今年度はアンケート機能付きメールのみで実施します。ただし、紙媒体での回答を希望される場合は学級担任までお申し出ください。7月1日に送信します。9日(金)を期限としてご回答をお願いします。

昨年度から「わからない」という選択肢を設けています。また、自由筆記での回答欄もございますのでご忌憚のないご意見をいただきますようお願いいたします。